

第6回 PIERS フォーラム 参加者 56 名

「2018 欧州棧橋現地調査の報告」

平成31年1月31日（木） 15:00～17:45
SCOPE 6階会議室（尚友会館）

国土交通省港湾局、SCOPE、WAVE、CDIT、民間企業、学識経験者、
プレス等、合計 56 名に参加いただきました。

フォーラムの趣旨

『人々が海を楽しむ棧橋』を核とする英国はじめ海外の海岸リゾート都市の持つ魅力を、
日本の海岸づくり、街づくりに取り入れて、地域活性化に繋げる方策を考える

第6回フォーラムのテーマ

『2018 欧州棧橋現地調査の報告』

欧州 Piers 調査報告書 2018（ベルギー・オランダ・ドイツ）

PIERS 研究会（H31.1）発行

- | | | |
|-------------------|--------------------|-----------------------------|
| 1. はじめに | 栢原副団長 | <レジメ> |
| 2. 調査の趣旨・実施の概要 | 古土井団長（PIERS 研究会会長） | <レジメ> |
| 3. 調査した棧橋の概要 | | |
| 1) ベルギーの棧橋 | 林団員、横田団員、菊池団員 | <レジメ> |
| 2) オランダの棧橋 | 高松団員、首藤団員、宮下団員 | <レジメ> |
| 3) ドイツ・リュウゲン島の棧橋 | 長廻団員、市川団員 | <レジメ> |
| 4) ドイツ・ウーゼドム島の棧橋 | 吉田団員、菅野団員、中島団員 | <レジメ> |
| 4. 3か国の棧橋・親水空間の特徴 | 布施谷主査 | <レジメ> |
| 5. 3か国の海岸整備の特徴 | 八尋主査 | <レジメ> |
| 6. 3か国の旅事情 | 岩城副団長 | <レジメ> |
| 7. まとめ | 井上副団長 | <レジメ> |
| 8. ディスカッション | | |

17:50 より意見交換会